農業会議だより

第１９号（令和元年５月）発行：一般社団法人佐賀県農業会議

１．令和元年度農業会議事業計画
２．農業委員会職員研修会を開催
３．「農の雇用事業」の研修会を開催
４．佐賀県稲作経営者会議４０周年記念大会を開催
５．令和元年度「農業者年金」の加入推進
６．令和元年度「全国農業新聞」の普及推進
７．常設審議委員会の結果（３月、４月）、行事予定

１．令和元年度農業会議の事業計画について

平成３１年３月２０日に開催された第６回理事会において、下記の事業計画が承認されました。また、３月２６日付けで県より農業委員会ネットワーク業務に関する事業計画及び収支予算書について認可を受けました。

令和元年度事業計画

１．総会・理事会等の開催
２．常設審議委員会の開催
３．農政活動
４．機構集積支援事業
５．農業者年金事業
６．農の雇用事業
７．情報事業
８．関連事業
９．各種団体への活動支援

今後も農業会議は、農地法をはじめとする農地制度の適正な運用に加えて、農地利用の最適化の取り組みの強化を図るべく、市町農業委員会はもとより、県・市町・農業団体との連携を密にし、農地の有効活用と利用集積・集約化、遊休農地の発生防止と解消、新規参入の促進など担うべき業務に積極的に取り組み、本県農業・農村の健全な維持・発展に努めます。

２．農業委員会職員研修会を開催

県農業会議（会長・坂井邦夫）と農業委員会職員協議会（会長・三島洋秋）の共催により、４月１６日に佐賀市内で「市町農業委員会職員研修会」を開催しました。

本年４月の人事異動により、新しく農業委員会事務局職員となった２８人を含む６２人が出席され、優良農地の確保・有効利用や担い手への農地集積等を目的とする農地法、農業経営基盤強化促進法、農地中間管理事業、農地利用の最適化の推進等について、県及び農業会議職員が説明しました。

研修を受けた農業委員会職員からは、「農地制度や農地利用最適化の推進等の業務に重要性を知るとともに責任を改めて自覚することができた」、「農業委員会活動を活発にしていくための方針を会長を含め思考中で、農地利用の最適化の成果を出せるように取り組んでいきたい」などと話されていました。

農業会議は、農業委員会業務の円滑な推進のため、今後とも農業委員・農地利用最適化推進委員、事務局職員を対象とした研修会を開催していくこととしています。

農業委員会・農地制度関係

各市町の農業委員・推進委員研修会のテキストとしてご活用ください。

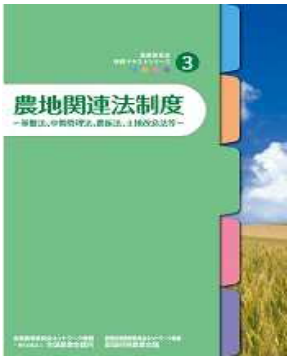
農業委員会研修テキスト①
【農業委員会制度】

コード：30-21
定　価：360円
規　格：A4判･28頁

農業委員会研修テキスト②
【農地法】

コード：30-19
定　価：470円
規　格：A4版･38頁

農業委員会研修テキスト③
【農地関連法制度】



コード：28-16
定　価：308円
規　格：A4版･20頁

３．農の雇用事業研修会を開催

県農業会議(会長・坂井邦夫)では、３月１９日に「農の雇用事業」の研修生を対象とした研修会を開催しました。今回の研修会は、平成３０年度第３回及び第４回募集採択者が対象で１３経営体の１４人が参加されました。

はじめに、県農林水産部農産課から「佐賀県における農業の担い手育成の現状等について」をテーマに、佐賀農業を取り巻く情勢や新たな担い手確保の重要さについて説明。さらに、就農前や就農後の県内での取組みとして、セミナーや農業講座の開催、トレーニングファームについて紹介していただきました。

続いて、日本農業技術検定の問題演習を行ったのち、午後からの現地研修では、大町町で玉ねぎ、米麦などを生産する「ベジタブルファームかな玉（岩渕かな子代表)」と、武雄市でチンゲンサイとクルクマ花を生産する「ＳＹＵ企画（豊田秀敏代表)」を視察。就農から現在までの沿革をはじめ、栽培から生産までの流れ、経営者が研修生に対して求める資質を聴き、就農、研修にあたっての心構えについて学びました。

ベジタブルファームかな玉

ＳＹＵ企画

両代表とも３０代で就農５年前後の若い担い手。研修生の５年後、１０年後が期待されています。

４．佐賀県稲作経営者会議 設立４０周年記念大会を開催

稲作経営の今後の発展を述べる青木会長

佐賀県稲作経営者会議（会長・青木安幸）は、４月２４日に佐賀市内で設立４０周年記念大会を開催。会員やＯＢ、県関係機関・団体の役職員約５０名が参加されました。

同会議は、稲作を中心とした土地利用型経営の確立・発展を目的に昭和５５年に設立し、以来、農業・農村を取り巻く環境が大きく変化する中、永きにわたって地域農業の維持・発展に努められてきました。

北原靖章氏に感謝感謝状を贈呈

記念大会で冒頭、青木会長は「会員の皆様から提案や要望を出してもらい、それらを今後の研修会に盛り込むなど会員主体の組織運営を構築していくとともに、稲作経営の永続的な発展と次の世代が希望を持って営農できる環境作りを目指していきたい」とあいさつ。

このあと６代目会長の北原靖章氏並びに７代目会長の山口英彦氏の功績をたたえて感謝状を贈呈しました。

山口英彦氏に感謝感謝状を贈呈

さらに、記念講演を行い滋賀県彦根市で米・麦、野菜を中心に２００ｈａの規模で経営に取り組まれている有限会社フクハラファームの福原悠平代表取締役社長から「フクハラファームにおける低コスト大規模経営への取り組み」をテーマに、「農地の集積・集約化（生産者間における利用権の交換）等により作業効率を向上させるとともに徹底した低コスト農業の追求」や「基本技術を励行し、高収量を実現」されている取り組み等を紹介していただきました。

5. 農業者年金の加入推進について

平成３０年度は加入目標６４人に対し、６３人の加入実績となりました。

農業者年金の普及・推進にご尽力いただき、本当にありがとうございました。

今年度は、**６２人の新規加入目標**を掲げ、特に

- **制度の内容を知らなかったため加入しなかったという農業者の解消**
- **２０歳から３９歳の若い農業者の加入の拡大**
- **女性農業者の加入の拡大**

に向け、制度の普及・加入推進をお願いします。

○ 令和元年度新規加入目標 ○

(単位：人)

市町名	３カ年目標(平成30年度～令和2年度)	平成30年度加入目標	平成30年度加入実績	目標達成	達成率(%)	**令和元年度加入目標**
佐賀市	25	9	10	達成	111	**8**
神埼市	4	2	0	－	0	**2**
吉野ヶ里町	1	1	0	－	0	**1**
鳥栖市	2	1	2	達成	200	**※1**
基山町	1	1	0	－	0	**1**
上峰町	1	1	0	－	0	**1**
みやき町	3	1	0	－	0	**2**
多久市	3	1	2	達成	200	**1**
小城市	6	2	1	－	50	**3**
唐津市	43	15	20	達成	133	**12**
玄海町	6	2	8	達成	400	**※2**
伊万里市	13	5	3	－	60	**5**
有田町	1	1	2	達成	200	**※1**
武雄市	4	2	3	達成	150	**1**
大町町	1	1	2	達成	200	**※1**
江北町	2	1	0	－	0	**1**
白石町	23	8	7	－	88	**8**
鹿島市	10	4	2	－	50	**4**
嬉野市	7	3	0	－	0	**4**
太良町	7	3	1	－	33	**3**
合計	163	64	63	－	98	**62**

※印は自主目標設定(既に3カ年目標を達成しているため)

6．令和元年度全国農業新聞の普及推進について

農業者への情報提供は、農業委員・農地利用最適化推進委員の役割です。(農業委員会法第６条第３項第２号)

普及目標１,６００部

目標達成に向けた取組み

(1)「農業委員・推進委員１人・１年・１部純増」を確実に実施
(2)毎月の定例農業委員会で普及状況・目標達成状況を確認
(3)農業委員・推進委員による戸別訪問や集落座談会、日常の相談活動、農業者との意見交換会等で普及推進

農業委員・推進委員が一体となって普及推進の強化を!!

令和元年度普及推進目標

（単位：部）

市町名	農業委員・推進委員数	Ｈ３０年度実績	Ｒ１年度目標	目標達成必要部数
佐賀市	63	216	236	20
神埼市	33	75	86	11
吉野ヶ里町	19	50	56	6
鳥栖市	26	49	57	8
基山町	14	21	25	4
上峰町	10	17	20	3
みやき町	24	30	38	8
多久市	22	56	63	7
小城市	39	82	94	12
唐津市	53	152	169	17
玄海町	13	34	38	4
伊万里市	34	85	96	11
有田町	17	40	45	5
武雄市	45	86	100	14
大町町	10	23	26	3
江北町	13	56	60	4
白石町	37	61	73	12
鹿島市	31	70	80	10
嬉野市	33	71	82	11
太良町	19	44	50	6
農業会議	－	105	105	
合計	555	1,423	1,600	177

7. 常設審議委員会結果（H31年3～4月）

農地法第４条及び第５条の規定により県農業委員会ネットワーク機構に意見を求められた案件について、常設審議委員会において審議しました。第36回、第37回の件数及び面積については、以下のとおりです。

〈農地法関係処理状況〉

○審議件数

第36回	３月15日	第４条	1
		第５条	6
第37回	４月15日	第４条	2
		第５条	6

○田畑別件数及び面積

回数	開催日	区分	田		畑		計	
			件数	面積	件数	面積	件数	面積
第36回	３月15日	第４条	0	－	0	－	0	－
		第５条	4	39,508	4	21,058	6	60,566
第37回	４月15日	第４条	1	2,805	2	15,271	2	18,076
		第５条	4	39,077	3	60,329	6	99,406

※田・畑の混合案件があるため、件数の計が一致しない。

8. 今後の行事予定

月	日	時間	場　所	内　容
5	13	10:00	ｸﾞﾗﾝﾃﾞはがくれ	農業者年金担当者研修会・会議
	15	13:30	ｸﾞﾗﾝﾃﾞはがくれ	第38回常設審議委員会
	20	10:00	農業会議事務局	農業会議監査・役員会
	24	13:30	千代田館	農業会議理事会
	27～28	13:00	東京都	全国農業委員会会長大会
	29	13:30	千代田館	農業委員会職員協議会総会・研修会
6	17	10:30 13:30 15:00	ｸﾞﾗﾝﾃﾞはがくれ 〃 〃	第39回常設審議委員会 農業会議通常総会 市町農業委員会会長会議
	26	10:00	ｸﾞﾗﾝﾃﾞはがくれ	農地情報公開システム操作研修会